

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積(ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計(ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計(ha)		
小郡地区	東福童、西福童 (今朝丸)	117.2	22	86.4	1	1.3	87.7	
小郡地区	寺福童、大崎	72.3	23	51.3	4	1.0	52.3	
小郡地区	大板井、小板井	78.5	14	61.7	5	2.0	63.7	
三国地区	横隈、力武、古賀	133.7	19	109.9	6	2.7	112.6	
立石地区	乙隈、吹上、立石	144.9	38	112.5	5	6.9	119.4	
立石地区	佐ノ古、干潟、下鶴	157.4	30	81.2	8	4.0	85.2	
立石地区	井上、上岩田	138.2	39	86.8	6	6.3	93.1	
立石地区	今隈、山隈、花立	113.5	22	75.7	2	1.4	77.1	
御原地区	稲吉、二森、二夕、	159.9	45	107.7	5	7.2	114.9	
御原地区	古飯	49.3	19	49.3	5	2.0	51.3	
味坂地区	平方、光行、赤川	173.9	28	102.7	7	5.8	108.5	
味坂地区	上西鱒坂	86.9	20	60.8	5	6.5	67.3	
味坂地区	下西鱒坂	117.5	24	79.5	6	5.9	85.4	
味坂地区	八坂	127	25	74.8	7	6.0	80.8	

注1: 1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2: 「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3: 「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。